



SAIJO  
LIONS  
CLUB

# 西条



ライオンズクラブ国際協会創立者  
MELVIN JONES



2020-2021 年度地区ガバナーズアワード受賞一覧

No. 528

6 月号 2021

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区  
2R4Z 西条ライオンズクラブ 広報誌



2020-2021 ライオンズクラブ国際協会会長 ジュンヨル・チョイ

テーマ 「 We Serve 」

2020-2021 ライオンズクラブ国際協会 336-A地区

スローガン「 Service Activity is the key to Lions Clubs 」

2020-2021 336-A地区ガバナー 酒井公一

スローガン「 誇り・進化・輝く未来に ウィサーブ 」  
キーワード「 会員ファースト 」



2020-2021 西条ライオンズクラブ第60代会長 宮崎英明

スローガン「 感動で 一つの心 We Serve 」  
キーワード「 絆 」

いよいよ今期(2020-2021年度)も終わりが近づきました。期首より新型コロナウイルス感染症と向き合いながらのスタートとなり、クラブ運営、委員会事業活動に大きなダメージを受け、それは今尚収まりを見せません。それでも、思い通りに動けない中、創意工夫で1年間なんとか乗り切れたのではないかと思います。各委員会委員長に1年間を振り返っていただきました。

**GMT・GLT・FWT・会員会則委員会**

**委員長 花山志郎**

全国的なコロナ禍・経済の変化に伴い会員数の推移は顕著になっている中で、当クラブに於いても今期は厳しい年になりました。

会員増強も期首に掲げた目標数の増員に至らず、今岡GMT・GLT・FWT・会員会則委員を始め、会員皆様の御協力にもかかわらず大変申し訳なく思っています。

また、宮崎会長を始め執行部の皆様、各委員会の皆様大変ご苦労様でした。

さて、来期の執行部の皆様にお願ひがあります。

充分なコロナ対策を取った上での「通常例会」を是非、是非開催して欲しいものです。暑くても寒くても構いません。皆と顔を合わせて、食事をしながら話をしたいものです。国際協会への協力は勿論ですが、「西条ライオンズクラブらしい」今、出来る事があるはずです。今何が出来る・今こそ出来る・そんな例会を開きたいものです。きっと「西条ライオンズクラブらしさ」が生まれます。

“元気があればなんでも出来る！！“来期、楽しみにしています。”

**出席計画・例会運営委員会**

**委員長 植木光夫**

この1年を振り返ると年度当初からコロナに翻弄された1年であったと思います。

例年、夏に開催される家族会は計画段階で中止を余儀なくされ、例会の開催も時短例会、FAX 例会になり、夜の懇親会もそうですが、皆で集まって食事をする事もほとんど無かったように思います。年末のクリスマス家族例会だけは、県内で若干落ち着いてきた時期でもあり、規模を縮小してなんとか開催することが出来ました。

クラブ結成 60 周年に関しては1年延期になり、また新たな委員会で計画を進めていくこととなります。普段の生活やクラブ活動に戻ることも直ぐにはなかなか難しいとは思いますが、来年度もまた違う役職で貢献出来ればと思います。

1年間、ありがとうございました。

一年間、皆様ご協力いただきましてありがとうございました。

青少年指導委員会としては、国際平和ポスターと西条クラブ招待野球大会ファイナルイベントでした。国際平和ポスターでは、神拝小学校より13名、玉津小学校より14名の応募をいただきました。皆様に投票いただいた結果、玉津小学校 6年生 宮崎彩綾さんが最優秀賞となり西条ライオンズクラブ代表作品として選出されました。

西条クラブ招待野球大会ファイナルイベントでは、永易 L を中心に皆様のご協力により無事に終了することができました。子供たちとの試合では誰も怪我をすることなく楽しめたことと思います。西条クラブキャプテンの感謝のあいさつには感動しました。

委員長としてのテーマは、「つつがなく」でしたが、お蔭様をもちまして無事につつがなく終了することができました(笑)。ありがとうございました。

### 環境保全保健福祉・アラート委員会

委員長 松浦 裕

今になって思えばコロナ禍の初期段階と言わざるを得ない令和2年7月に宮崎執行部がスタートしました。同時に結成された創立60周年記念事業委員会とともに張り切って事業活動に取り組む予定でしたが、日が進むにつれてコロナの進展が顕著になり3密対策が叫ばれる中、各委員会で事業縮小を余儀なくされる事態となりました。幸いなことに我が環境保全・保健福祉・アラート委員会では「献血奉仕」に関しては外部の依頼もあり、9月と3月の2回実施することができました。また、一度は中止とせざるを得なかった「餅つき奉仕」に関しては「星の里」と「ゆるぎ荘」へのクリスマスプレゼントの形に変更して実施し、秋の早朝例会での清掃奉仕も3月の献血時に例会場を福祉会館に変更してもらった上で、観音水新町川水系の公園清掃を行う事ができました。

以上、このような時世に何とか当初予定の事業を終えることが出来ました。ひとえに会員の皆様と委員会メンバー並びに執行部のご理解の賜物と感謝いたします。

特に日吉副委員長には一方ならぬご協力をいただいたことを付け加えます。

### YCE・国際関係・ライオンズレオ委員会

委員長 森下雄一

西条ライオンズクラブ結成60周年の記念すべき年を迎えるにあたって、長女のエストニア派遣も決まり、「さあ!・・・」と言うところでの新型コロナウイルス感染症の流行。YCE生の派遣も受け入れも中止となり、YCE委員会としての活動はほとんど皆無状態でありました。その状態は未だ改善されないまま1年が過ぎ去ろうとしています。しかしながら、環境保全委員会事業の献血の手伝いを我がYCE委員会メンバー総出で実施したことは、これまでにない試みであり大変貴重な思い出となりました。声をかけていただいた環境保全・保健福祉委員会には感謝いたします。

心残りは多々ありますが、YCE委員会の皆様大変お世話になり、ありがとうございました。

### MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会

委員長 盛實正人

今年度の「広報誌・西条」は、新型コロナウイルス感染拡大による度重なる緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の影響でLions活動そのものが中止・延期となり広報誌発行に苦労した年でした。そんな事業報告の欠けた誌面を今年度は元高校教諭・郷土史研究家の万条先生のご指導を賜り、「シリーズ伊予西条遺産」をテーマに委員会メンバーによる執筆で穴埋めをさせて頂きました。まずは、委員会メンバーの興味のある西条の歴史をランダムに掲載させて頂きましたが、時間軸で物語のように掲載した方が分かりやすかったと反省しています。広報誌8月号より、次年度MC・広報委員会にバトンタッチします。

コロナ禍のこの1年、原稿の依頼にご協力いただき、心より感謝申し上げます。(感謝!)



シリーズ

伊予西条遺産

～ テーマ ～

一柳氏の西条藩・川之江藩がなぜ  
存続できなかったのか

西条藩(さいじょうはん)は、江戸時代に伊予国に存在した藩。藩庁は伊予国新居郡西条(現在の愛媛県西条市)の西条陣屋。

一柳家(外様大名)(とごまだいみょう)とは、大名の出自による分類の一つ。譜代大名に対して、関ヶ原の戦い前後に新しく徳川家の支配体系に組み込まれた大名を指す。

また、徳川家と同族である親藩の大名を別の分類とすることもある。

<一柳家の家系>

江戸時代初期(1636年)に、伊予の豪族河野氏の庶流一柳直盛は、戦功により5万石から6万8千6百石に加増された。しかしその年に72才で病死した。幕府は直盛の死去により領土を3人の子供に次のように分与した。

父：一柳直盛(初代藩主)

長子：一柳直重(丹後守直重) 西条藩 3万石 子供(長男 直興・次男 直照)

次子：一柳直家(美作守直家) 川之江藩 2万8千6百石

三子：一柳直頼(蔵人直頼) 小松藩 1万石

(長男直重に68,600石がすべて贈与されていればよかったが、次子の直家が幕府から気に入られていた理由から3人に分与となったと思われる)

## 西条藩

一柳直重は優秀な人間で、新しい陣屋や侍町や町人街などの建設に尽力した。1636年から10年間藩庁や城下町づくりにほとんどの力を投入して西条藩の土台を作り上げた。1645年48才で没し西条藩の3代目は、長子直興となる。1645年～1665年の20年間で、半弥新田の造成や檜木村の周辺の海を開拓し西泉村を立てる。1657年には今の新居浜の船木の池田池を築く。1660年福武の釜の口を付け替えるなど、藩の発展に尽力した。ところが、1665年突然幕府に呼び出されて4つの罪状で封地は没収され、加賀の前田綱紀へ預け身の申し渡しを受ける。そのまま1702年金沢で没す。享年79才。

こうして、西条藩3代の一柳藩主は終えることになる。



# 伊予西條遺産

## ■ 歴代藩主(西条藩 6万8千石→3万石→2万5千石(1636年 - 1665年))

代	氏名	院号	官位	在職期間	享年	出身家
1	一柳直盛 ひとつやなぎ なおもり	多宝院	従五位下 監物	寛永13年 1636年	73	一柳家
2	一柳直重 ひとつやなぎ なおしげ	直指院	従五位下 丹後守	寛永13年 - 正保2年 1636年 - 1645年	48	一柳家
3	一柳直興 ひとつやなぎ なおおき	醴粹院	従五位下 監物	正保2年 - 寛文5年 1645年 - 1665年	79	一柳家

その後、5年間の空白時代を経て徳川御三家の一つ紀州徳川家(紀州藩)の一族(御連枝)が入り、その支藩として廃藩置県まで存続した

## 川之江藩

一柳直家には男子がなかった。兄直重には2人の男子があったので、その次男の直照を養子に欲しいと頼んだが、兄直重は頑として聞き入れなかった。仕方なく弟の直頼に頼み妻の実家の小出の次男直次を養子に立て願書を出した。1642年に直家が没し幕府に直次を跡目に申請したが筋目違いの養子(末期養子)と捉えられ、跡目はつづす事になった。しかし、父直盛の奉公に免じて新規1万石に取り立てる。となり小出直次は一柳直次となり小野1万石の藩主となり播州(兵庫県)へ赴任することになった。

こうして一柳の川之江藩は無くなった

## 小松藩

一万石を分与された三男の直頼は西条の西に位置する周布郡新屋敷村に陣屋(小松陣屋)を構え、小松藩が立藩する。小松の地名は付近に背の低い松が群生していたことに由来するという。こうして伊予国東部には、西から小松藩・西条藩・川之江藩(小野藩)と一柳家の兄弟の所領が連なることとなったが、寛永19年(1642年)に小野藩の直家が没すると、伊予国内の所領一万八千六百石が没収されて幕府領となった。(直家の系統は播磨国小野藩一万石の藩主として廃藩置県まで続く。)寛文5年(1665年)には西条藩の一柳直興(長子 直重の子)が改易され、伊予国には小松藩のみが残ることとなった。

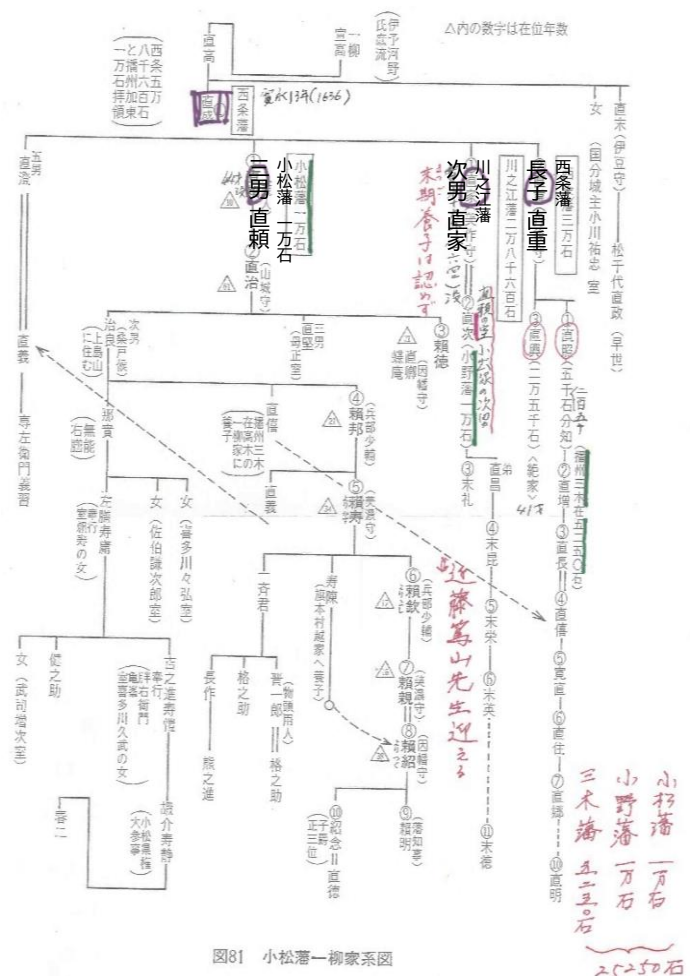


図81 小松藩一柳家系図

25250石



## 西条ライオンズクラブ 会員募集中!

We Serve

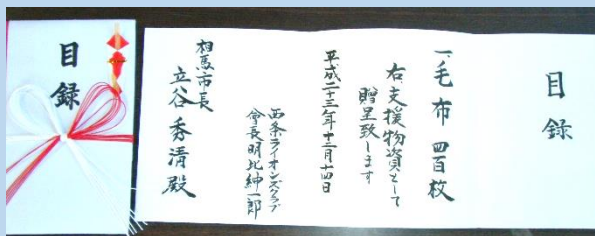
### ◎ライオンズクラブとは

世界最大の社会奉仕団体のことです。  
世界で約 210 の国または領域にあり 46,000 を超えるクラブが存在し、135 万人以上の会員がいます。あなたも世界の一員になりませんか。

### ◎西条ライオンズクラブは

国内で 334 番目、愛媛県下では 9 番目のクラブとして結成されました。「We Serve～我々は奉仕する～」を合言葉におなじ志をもつ仲間同士が集まって奉仕活動を行っています。

人の為に、社会の為に、一人ではできないことを、出会いを通して集まった会員が力を合わせて、それぞれの地域において社会奉仕に貢献していこうという団体です。



東日本大震災被災地 訪問  
相馬市へ支援物資寄贈



ほのほのシリーズ

[わたしの好きなもの]

No. 29 寺川治美

- ①好きな食べもの  
B級グルメ全般  
(特にオムライス・鉄板ナポリタン)
- ②好きな本  
インテリア雑誌・住宅雑誌
- ③好きな車  
スバル全車? (一応・・・)
- ④好きな場所  
ハワイ
- ⑤好きな歌  
メリージェーン
- ⑥好きな映画  
007 (初期の頃)  
刑事コロンボ



うちの  
カミさんがね・・・

## 編集後記



いよいよ 2020-2021 年度も残りひと月となりました。

コロナウイルスに始まりコロナウイルスで終わる残念な年となりました。本当の安心した生活は最後の切り札「ワクチン」しかないようです。ワクチン接種も始まり緊急事態宣言の効果があつてか感染者数も全国的に、下降気味になってきました。もう第 5 波の来ない日本であることを願います。

末尾になりますが、メンバーの皆様におかれましては MC 広報委員会に多くの記事やネタをご提供くださいましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員 日野克則

発行者 会長 宮崎英明  
幹事 伊藤正己  
[MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会]  
委員長/副委員長 盛實正人/小野雅志  
編集委員 越智英明・寺川治美・日野克則  
安藤和浩・高田潤一

### 西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市 779-8  
西条商工会館 3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ http://saijo-lions.jp

facebook http://facebook.com/saijo.lions/